

VII プロスポーツキャンプ調査

1 概要

●はじめに

本業務は、平成 22 年秋期から平成 23 年春期にかけて、県内各所で行われたプロ野球やサッカーJリーグのキャンプ、オープン戦、プロゴルフのトーナメントに訪れた観戦客の動向を調査し、その結果を集計、分析することを目的としている。

対象チームは、プロ野球としてSKワイバーンズ、阪神タイガース、オリックス・バッファローズ、埼玉西武ライオンズ。サッカーは、Jリーグのアルビレックス新潟、東京ヴェルディ、徳島ヴォルティス。

対象試合は阪神 VS オリックスの 2 試合（オープン戦）、男子ゴルフプロトーナメント「カシオワールドオープン」とした。本来は 3 月にゴルフ女子プロトーナメントが開催予定であったが、東日本大震災の影響で中止となった。

アンケートを行った場所は 5 か所で、調査精度の均一化を図るため、調査員（2～4 名）による対面聞き取り方式とした。また、1 グループに 1 名（1 回答）を徹底している。そのため、SKワイバーンズは観客が少なく、何度も会場へ足を運ぶこととなった。

●アンケート実施場所

（高知市営球場、春野総合運動公園、安芸市営球場、黒潮カントリークラブ、高知市東部運動場）

●アンケート対象

（プロ野球）

SKワイバーンズ、オリックス・バッファローズ、阪神タイガース
埼玉西武ライオンズ、オープン戦 2 試合

（Jリーグ）

アルビレックス新潟、東京ヴェルディ、徳島ヴォルティス

（ゴルフ）

カシオワールドオープン

2、アンケート回答者の傾向（高知県を含む）

プロスポーツ観戦をする旅行者の傾向をみると、年齢は30代が約24%、40代が約22%と多かった(表7-1)。同行人数の平均は2.4人で(表7-9)、形態をみると、「1人での観戦」、「夫婦」、「友人・知人」が上位となった(表7-8)。主な入込交通機関は自家用車が80%以上で、次いで航空機が6%となった(表7-11)。

プロスポーツ観戦の回数は、4回以上が60%以上あり、初めての方は約19%であった(表7-6)。

出発地ブロック割合は、四国4県で約61%、近畿が約29%、次いで中国、関東と続く(表7-4)。ただ、高知県を除いた場合の出発地は数字が大きく変わり、近畿が約47%と最も多く、四国(3県)が約36%、中国が約8%、関東が約5%であった。阪神タイガース、オリックス・バファローズなど、関西のプロ野球チームのキャンプ・オープン戦に、近畿ブロックからの入込が多くみられた。

なお、今回のアンケート回答者の県内旅行日数は、日帰りは約68%、宿泊は約32%(表7-2)。宿泊者約32%の内訳は、1泊2日が約22%、2泊3日が約7%、3泊以上が約3%となった(表7-5)。

県外客の1人あたりの平均消費額は18,507円という結果になった。年代別に平均消費額の合計をみると、60代が25,026円と最も高くなっている。次いで70歳以上の19,015円、30代の18,811円、40代の18,348円、20代の16,974円、20歳未満の16,344円、50代の14,402円と続いた(表7-12)。

3、アンケート結果の特徴

●プロ野球の宿泊者の高さに注目

プロスポーツキャンプ調査のなかで最も気になった結果は、プロ野球と J リーグを比較すると、プロ野球のほうは高い割合で県外から観戦に訪れているのに対して、J リーグのサッカーキャンプは、県内からの観戦や、県外からの日帰り客が多い傾向がある(プロ野球: 県外約 65%・県内約 35%、J リーグ: 県外 42%、県内 58%、ゴルフ観戦: 県外 51%、県内 49%)。

【参考】スポーツ区分別県内客・県外客割合(%)

スポーツ区分別日帰り客・宿泊客割合(%) ※高知県除く

	県内客	県外客	合計		日帰り	宿泊	合計
プロ野球 (n=1230)	35.2	64.8	100.0	プロ野球 (n=797)	43.7	56.3	100.0
Jリーグ(n=150)	58.0	42.0	100.0	Jリーグ(n=63)	81.0	19.0	100.0
ゴルフ (n=200)	49.0	51.0	100.0	ゴルフ (n=102)	60.8	39.2	100.0
全体 (n=1580)	39.1	60.9	100.0	全体 (n=962)	47.9	52.1	100.0

●宣伝媒体を使い分けることが必要な時代

キャンプ観戦の情報源割合をみていくと、「来たかった・家族の希望」がトップで、次に「宣伝」、「インターネット」が続いた(表 7-10)。

「宣伝」、「インターネット」を年代でみていくと、宣伝は 20 代未満から 40 代までが 20%前後、50 代から次第に割合が高くなっている。逆にインターネットは 20 代未満から 40 代までは 20%台だが(最高は 20 代の約 28%)、50 代から急激にさがり、70 代は約 2%となった。

このことから、年代によって「影響するメディア」の違いが分かる。

●プロスポーツ観戦前後の動きを調査

プロスポーツ観戦をした前後の行動を聞き取りした。その結果、「立寄りなし」が約67%と最も高く、「その他」が約17%、「桂浜」が約12%、「日曜市」が約10%、「高知城」が約8%と続いた。

立ち寄り地なしの割合が高いのは、高知県観光にとってもったいないもの。逆に考えれば潜在的可能性があり、「スポーツ観戦前後に県内各地へ観光にでかけよう」と思う観光地の情報、温泉や癒し、食べ物、体験観光の情報など、興味をひく情報発信をしていく必要がある。

【参考】立寄観光スポット(件数、%) ※複数回答あり

		室戸岬	モネの庭	龍馬歴史館	のいち動物園	龍河洞	アンパンマン	牧野植物園	桂浜	龍馬記念館	高知城	日曜市	四万十川	足摺・竜串	その他	立寄りなし
計 (n=1580)	件数	40	3	10	13	8	32	19	184	67	128	158	16	12	263	1,057
	%	2.5	0.2	0.6	0.8	0.5	2.0	1.2	11.6	4.2	8.1	10.0	1.0	0.8	16.6	66.9
県内 (n=618)	件数	4	0	0	1	0	2	3	2	1	0	4	0	0	42	565
	%	0.6	0.0	0.0	0.2	0.0	0.3	0.5	0.3	0.2	0.0	0.6	0.0	0.0	6.8	91.4
県外 (n=962)	件数	36	3	10	12	8	30	16	182	66	128	154	16	12	221	492
	%	3.7	0.3	1.0	1.2	0.8	3.1	1.7	18.9	6.9	13.3	16.0	1.7	1.2	23.0	51.1

4 調査結果

(1) 年代別対象者割合

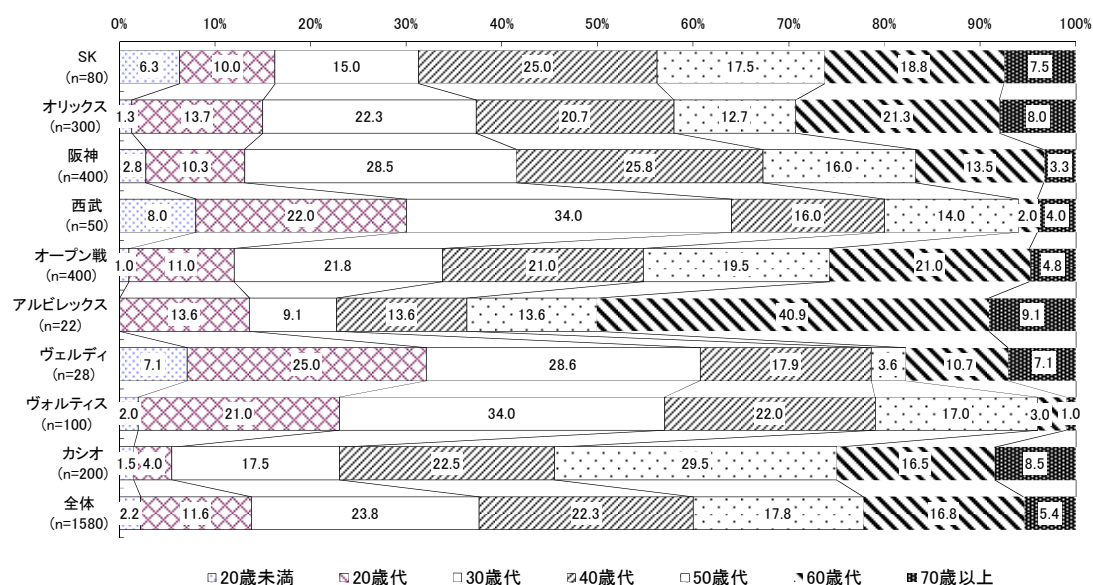
(表 7-1) 年代別調査対象者割合 (%) ※高知県含む

チーム \ 年代	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
SK(n=80)	6.3	10.0	15.0	25.0	17.5	18.8	7.5	100.0
オリックス(n=300)	1.3	13.7	22.3	20.7	12.7	21.3	8.0	100.0
阪神(n=400)	2.8	10.3	28.5	25.8	16.0	13.5	3.3	100.0
西武(n=50)	8.0	22.0	34.0	16.0	14.0	2.0	4.0	100.0
オープン戦(n=400)	1.0	11.0	21.8	21.0	19.5	21.0	4.8	100.0
アルビレックス(n=22)	0.0	13.6	9.1	13.6	13.6	40.9	9.1	100.0
ヴェルディ(n=28)	7.1	25.0	28.6	17.9	3.6	10.7	7.1	100.0
ヴォルティス(n=100)	2.0	21.0	34.0	22.0	17.0	3.0	1.0	100.0
カシオ(n=200)	1.5	4.0	17.5	22.5	29.5	16.5	8.5	100.0
全体(n=1580)	2.2	11.6	23.8	22.3	17.8	16.8	5.4	100.0

年代別調査対象者割合をみると、全体では「30代」が約24%で、最も多くなっている。次いで、「40代」の約22%、「50代」の約18%、「60代」の約17%と続く。

チーム別に多かった年代をあげると、SKは「40代」が最も多く、オリックス、阪神、西武、ヴェルディ、ヴォルティス、オープン戦は「30代」が多くなった。アルビレックスは「60代」、カシオは「50代」が多く、オープン戦は、「30代」～「60代」に近い割合となっており、幅広い年代の入込があったことが分かる。

【参考】年代別調査対象者割合(グラフ) ※高知県含む



【参考】スポーツ区別年代割合(%)

		20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
全体	計(n=1580)	2.2	11.6	23.8	22.3	17.8	16.8	5.4	100.0
	県内(n=618)	2.6	11.7	19.6	17.2	18.3	21.2	9.5	100.0
	県外(n=962)	2.0	11.6	26.5	25.6	17.5	14.0	2.8	100.0
プロ野球	計(n=1230)	2.3	11.8	24.1	22.5	16.3	17.7	5.2	100.0
	県内(n=433)	2.3	12.2	19.4	16.4	16.2	23.6	9.9	100.0
	県外(n=797)	2.3	11.5	26.7	25.8	16.4	14.6	2.6	100.0
Jリーグ	計(n=150)	2.7	20.7	29.3	20.0	14.0	10.0	3.3	100.0
	県内(n=87)	4.6	16.1	27.6	19.5	11.5	14.9	5.7	100.0
	県外(n=63)	0.0	27.0	31.7	20.6	17.5	3.2	0.0	100.0
ゴルフ	計(n=200)	1.5	4.0	17.5	22.5	29.5	16.5	8.5	100.0
	県内(n=98)	2.0	5.1	13.3	18.4	33.7	16.3	11.2	100.0
	県外(n=102)	1.0	2.9	21.6	26.5	25.5	16.7	5.9	100.0

(2) 日帰り客と宿泊客

(表 7-2) 日帰り客と宿泊客の割合 (%) ※高知県含む

チーム	旅行日数	日帰り	宿泊	合計	宿泊者のブロック別件数				
					関東	近畿	中国	四国	その他ブロック
SK(n=80)		90.0	10.0	100.0	0	5	1	1	1
オリックス(n=300)		69.0	31.0	100.0	5	71	4	6	7
阪神(n=400)		58.3	41.8	100.0	11	121	16	8	10
西武(n=50)		46.0	54.0	100.0	11	12	1	1	3
オープン戦(n=400)		61.3	38.8	100.0	15	101	10	15	14
アルビレックス(n=22)		95.5	4.5	100.0	0	0	0	0	1
ヴェルディ(n=28)		82.1	17.9	100.0	0	4	0	1	0
ヴォルティス(n=100)		94.0	6.0	100.0	0	1	1	3	1
カシオ(n=200)		79.5	20.5	100.0	2	7	13	16	2
全体(n=1580)		68.2	31.8	100.0	44	322	46	51	39

日帰り客と宿泊客の割合は、全体では「日帰り」が約 68%、「宿泊」が約 32%と、日帰り客が 7 割近くを占めた。チーム別にみると、SK やサッカーチームで「日帰り」の割合が高くなっている。「宿泊」の割合は西武で高くなった。

(表 7-3) 日帰り客と宿泊客の季節別割合 (%) ※高知県含む

季節	旅行日数	日帰り	宿泊	合計
秋期(n=430)		73.0	27.0	100.0
春期(n=1150)		66.3	33.7	100.0
全体(n=1580)		68.2	31.8	100.0

高知県を含んだ日帰り客と宿泊客の季節別割合では、秋期が「日帰り」の割合が高い結果となった。

【参考】日帰り客と宿泊客の季節別割合 (%) ※高知県除く

季節	旅行日数	日帰り	宿泊	合計
秋期(n=252)		54.4	45.6	100.0
春期(n=710)		45.6	54.4	100.0
全体(n=962)		47.9	52.1	100.0

(3) 出発地別クロス集計

(表 7-4) 出発地ブロック別割合(%) ※高知県含む

チーム	ブロック	北海道・東北	関東	北陸・新潟	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	合計
SK(n=80)		0.0	0.0	0.0	1.3	7.5	1.3	90.0	0.0	100.0
オリックス(n=300)		0.7	1.7	0.3	0.3	31.0	3.7	61.3	1.0	100.0
阪神(n=400)		0.3	2.8	0.8	1.0	46.3	6.8	41.8	0.5	100.0
西武(n=50)		0.0	22.0	2.0	2.0	28.0	2.0	42.0	2.0	100.0
オープン戦(n=400)		0.0	4.0	0.8	2.3	34.0	3.8	54.8	0.5	100.0
アルビレックス(n=22)		0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	95.5	0.0	100.0
ヴェルディ(n=28)		0.0	0.0	0.0	0.0	17.9	0.0	82.1	0.0	100.0
ヴォルティス(n=100)		1.0	1.0	0.0	0.0	2.0	3.0	93.0	0.0	100.0
カシオ(n=200)		0.0	1.0	0.0	0.0	4.5	10.5	83.0	1.0	100.0
全体(n=1580)		0.3	2.9	0.6	1.0	28.5	5.0	61.1	0.6	100.0

出発地ブロック別割合をみると、全体では四国の割合が約 61%と最も高く、次いで近畿の約 29%、中国の 5%、関東の約 3%と続いた。

チームごとに多かった出発地をあげると、近畿が多かった阪神を除くすべてのチームで四国がトップとなっている。2位をみていくと、アルビレックスは北陸・新潟、ヴォルティスとカシオは中国、それ以外はすべて近畿となった。

【参考】 出発地ブロック別割合(%) ※高知県除く

チーム	ブロック	北海道・東北	関東	北陸・新潟	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	合計
SK(n=11)		0.0	0.0	0.0	9.1	54.5	9.1	27.3	0.0	100.0
オリックス(n=146)		1.4	3.4	0.7	0.7	63.7	7.5	20.5	2.1	100.0
阪神(n=335)		0.3	3.3	0.9	1.2	55.2	8.1	30.4	0.6	100.0
西武(n=31)		0.0	35.5	3.2	3.2	45.2	3.2	6.5	3.2	100.0
オープン戦(n=274)		0.0	5.8	1.1	3.3	49.6	5.5	33.9	0.7	100.0
アルビレックス(n=2)		0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	100.0
ヴェルディ(n=7)		0.0	0.0	0.0	0.0	71.4	0.0	28.6	0.0	100.0
ヴォルティス(n=54)		1.9	1.9	0.0	0.0	3.7	5.6	87.0	0.0	100.0
カシオ(n=102)		0.0	2.0	0.0	0.0	8.8	20.6	66.7	2.0	100.0
全体(n=962)		0.4	4.8	0.9	1.7	46.8	8.2	36.2	1.0	100.0

【参考】 高知を除いた出発地ブロック別割合をみると、全体では、近畿が四国他 3 県より多く、約 47%と半分近い割合を占めた。反面、甲信・東海、九州・沖縄は低い割合となっている。

(表 7-5) 出発地ブロック別県内旅行日数(%) ※高知県含む

ブロック \ 旅行日数	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
北海道・東北(n=4)	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0	100.0
関東(n=46)	4.3	17.4	56.5	10.9	6.5	4.3	100.0
北陸・新潟(n=9)	0.0	44.4	22.2	0.0	11.1	22.2	100.0
甲信・東海(n=16)	0.0	75.0	12.5	0.0	6.3	6.3	100.0
近畿(n=450)	28.4	51.6	13.8	2.9	1.3	2.0	100.0
中国(n=79)	41.8	41.8	10.1	3.8	0.0	2.5	100.0
四国(n=966)	94.5	5.3	0.1	0.1	0.0	0.0	100.0
九州・沖縄(n=10)	10.0	40.0	30.0	0.0	0.0	20.0	100.0
全体(n=1580)	68.2	21.8	6.6	1.4	0.7	1.3	100.0

出発地ブロック別県内旅行日数は、全体では「日帰り」が約 68%で、最も多くなった。次いで、「1泊2日」が約 22%、「2泊3日」が約 7%と続く。

ブロックごとに多くなった旅行日数をあげると、北海道・東北は「5泊以上」、関東は「2泊3日」、北陸・新潟、甲信・東海、近畿、九州・沖縄は「1泊2日」、中国は「日帰り」と「1泊2日」の約 42%。四国は「日帰り」が約 94%と圧倒的に多くなった。

【参考】四国の旅行日数割合(%)

旅行日数	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
四国他3県(n=348)	85.3	14.1	0.3	0.3	0.0	0.0	100.0
高知県(n=618)	99.7	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

高知を除いた四国他3県の旅行日数をみても、「日帰り」が約 85%を占めており、旅行日数が少ないのは四国全体の傾向といえる。

(表 7-6) 出発地ブロック別観戦回数別割合(%) ※高知県含む

ブロック \ 観戦回数	1回目	2回目	3回目	4回目以上	合計
北海道・東北(n=4)	50.0	25.0	0.0	25.0	100.0
関東(n=46)	47.8	15.2	4.3	32.6	100.0
北陸・新潟(n=9)	22.2	11.1	22.2	44.4	100.0
甲信・東海(n=16)	25.0	12.5	12.5	50.0	100.0
近畿(n=450)	26.7	15.6	12.7	45.1	100.0
中国(n=79)	29.1	19.0	6.3	45.6	100.0
四国(n=966)	13.1	8.8	6.7	71.3	100.0
九州・沖縄(n=10)	20.0	40.0	0.0	40.0	100.0
全体(n=1580)	19.1	11.7	8.4	60.8	100.0

出発地ブロック別観戦回数別割合をみると、全体では「4回目以上」が約61%と半分以上を占めており、次いで「1回目」が約19%、「2回目」が約12%、「3回目」が約8%となった。

出発地別に多かった観戦回数をあげると、北海道と関東は「1回目」、九州・沖縄は「2回目」と「4回目以上」が同じ40%、それ以外のブロックはすべて「4回目以上」が多くなった。プロスポーツ観戦の場合、リピーターが多いという特徴が分かる。

【参考】スポーツ区分別観戦回数割合(%)

		1回目	2回目	3回目	4回目以上	合計
全体	計(n=1580)	19.1	11.7	8.4	60.8	100.0
	県内(n=618)	9.7	5.7	3.9	80.7	100.0
	県外(n=962)	25.2	15.6	11.3	47.9	100.0
プロ野球	計(n=1230)	20.0	11.5	7.8	60.7	100.0
	県内(n=433)	10.2	5.1	3.0	81.8	100.0
	県外(n=797)	25.3	15.1	10.4	49.2	100.0
Jリーグ	計(n=150)	15.3	8.0	8.0	68.7	100.0
	県内(n=87)	9.2	3.4	1.1	86.2	100.0
	県外(n=63)	23.8	14.3	17.5	44.4	100.0
ゴルフ	計(n=200)	16.5	15.5	12.5	55.5	100.0
	県内(n=98)	8.2	10.2	10.2	71.4	100.0
	県外(n=102)	24.5	20.6	14.7	40.2	100.0

(4) 年代別クロス集計

(表 7-7) 年代別旅行日数割合 (%) ※高知県含む

年代	旅行日数	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
20歳未満 (n=35)		77.1	5.7	8.6	8.6	0.0	0.0	100.0
20歳代 (n=184)		68.5	21.7	8.7	1.1	0.0	0.0	100.0
30歳代 (n=376)		61.4	24.5	11.4	1.6	0.3	0.8	100.0
40歳代 (n=352)		65.6	26.1	4.8	1.7	0.3	1.4	100.0
50歳代 (n=281)		74.4	20.6	3.2	0.4	0.4	1.1	100.0
60歳代 (n=266)		66.9	20.3	5.3	1.1	3.0	3.4	100.0
70歳以上 (n=86)		87.2	8.1	3.5	1.2	0.0	0.0	100.0
全体 (n=1580)		68.2	21.8	6.6	1.4	0.7	1.3	100.0

年代別に多くなった旅行日数をみると、四国の日帰り客が多数を占めたことに関連して、どの年代も圧倒的に「日帰り」が多くなった。それ以外をみていくと、20歳未満は「2泊3日」と「3泊4日」、20代～70歳以上までは「1泊2日」となった。また、30代の「2泊3日」の約11%が目立つ。

【参考】年代別旅行日数割合 (%) ※高知県除く

年代	旅行日数	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
20歳未満 (n=19)		57.9	10.5	15.8	15.8	0	0	100
20歳代 (n=112)		48.2	35.7	14.3	1.8	0	0	100
30歳代 (n=255)		43.1	36.1	16.9	2.4	0.4	1.2	100
40歳代 (n=246)		50.8	37.4	6.9	2.4	0.4	2	100
50歳代 (n=168)		57.7	33.9	5.4	0.6	0.6	1.8	100
60歳代 (n=135)		35.6	39.3	10.4	2.2	5.9	6.7	100
70歳以上 (n=27)		59.3	25.9	11.1	3.7	0	0	100
全体 (n=962)		47.9	35.7	10.9	2.3	1.1	2.1	100

(表 7-8) 年代別旅行形態割合 (%) ※高知県含む

旅行形態 年代	夫婦	子ども連れ の家族	他の 家族	友人・知人	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	1人	合計
20歳未満 (n=35)	0.0	40.0	22.9	22.9	0.0	2.9	0.0	0.0	11.4	100.0
20歳代 (n=184)	3.8	12.0	15.8	46.2	1.1	0.0	0.0	0.5	20.7	100.0
30歳代 (n=376)	18.6	26.3	7.4	23.1	2.7	0.0	0.3	0.0	21.5	100.0
40歳代 (n=352)	23.6	27.8	7.4	14.2	2.6	0.9	0.3	0.3	23.0	100.0
50歳代 (n=281)	37.0	13.5	9.6	14.6	1.1	0.0	0.0	0.4	23.8	100.0
60歳代 (n=266)	28.2	6.4	7.1	18.8	0.8	0.0	0.0	0.8	38.0	100.0
70歳以上 (n=86)	16.3	5.8	8.1	10.5	0.0	1.2	0.0	1.2	57.0	100.0
全体 (n=1580)	22.3	18.5	9.1	20.9	1.6	0.3	0.1	0.4	26.6	100.0

年代別に多かった旅行形態を全体でみていくと、1人観戦が多く約27%、夫婦が約22%、友人・知人が約21%、子ども連れの家族が約19%と続いた。

夫婦でスポーツ観戦に来た割合が高いのは50代、子ども連れの家族は30代と40代、友人・知人は20代未満と20代、1人観戦は60代以上が多く、それぞれ傾向がみえた。

【参考】年代別旅行形態割合 (%) ※高知県除く

旅行形態 年代	夫婦	子ども連れ の家族	他の 家族	友人・知人	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	1人	合計
20歳未満 (n=19)	0.0	63.2	31.6	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
20歳代 (n=112)	3.6	12.5	15.2	50.9	1.8	0.0	0.0	0.9	15.2	100.0
30歳代 (n=255)	23.5	24.7	8.2	24.3	3.5	0.0	0.0	0.0	15.7	100.0
40歳代 (n=246)	28.0	28.9	7.7	13.4	3.7	1.2	0.4	0.0	16.7	100.0
50歳代 (n=168)	44.6	13.1	10.7	14.9	1.8	0.0	0.0	0.6	14.3	100.0
60歳代 (n=135)	37.0	7.4	11.1	23.0	1.5	0.0	0.0	0.7	19.3	100.0
70歳以上 (n=27)	33.3	3.7	7.4	18.5	0.0	3.7	0.0	3.7	29.6	100.0
全体 (n=962)	27.8	20.1	10.2	22.2	2.6	0.4	0.1	0.4	16.2	100.0

【参考】スポーツ区分別旅行形態割合(%)

		夫婦	子ども連れの家族	その他の家族	友人・知人	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	1人	合計
全体	計(n=1580)	22.3	18.5	9.1	20.9	1.6	0.3	0.1	0.4	26.6	100.0
	県内(n=618)	13.9	16.2	7.4	18.8	0.2	0.2	0.2	0.3	42.9	100.0
	県外(n=962)	27.8	20.1	10.2	22.2	2.6	0.4	0.1	0.4	16.2	100.0
プロ野球	計(n=1230)	22.0	19.4	8.6	20.3	1.5	0.3	0.2	0.3	27.3	100.0
	県内(n=433)	13.6	16.2	6.5	16.6	0.0	0.2	0.2	0.2	46.4	100.0
	県外(n=797)	26.5	21.2	9.8	22.3	2.4	0.4	0.1	0.4	16.9	100.0
Jリーグ	計(n=150)	19.3	17.3	2.7	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.7	100.0
	県内(n=87)	11.5	17.2	1.1	16.1	0.0	0.0	0.0	0.0	54.0	100.0
	県外(n=63)	30.2	17.5	4.8	25.4	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	100.0
ゴルフ	計(n=200)	27.0	14.0	17.0	25.0	3.5	0.5	0.0	1.0	12.0	100.0
	県内(n=98)	17.3	15.3	17.3	30.6	1.0	0.0	0.0	1.0	17.3	100.0
	県外(n=102)	36.3	12.7	16.7	19.6	5.9	1.0	0.0	1.0	6.9	100.0

(表 7-9) 年代別同行者数割合 (%) ※高知県含む

年代 \ 同行者数	1人	2人	3人	4人	5人	6~10人	11人以上	合計
20歳未満 (n=35)	11.4	40.0	17.1	20.0	5.7	2.9	2.9	100.0
20歳代 (n=184)	20.7	59.2	12.5	3.3	1.6	2.2	0.5	100.0
30歳代 (n=376)	21.5	44.4	14.4	13.0	2.4	4.0	0.3	100.0
40歳代 (n=352)	23.0	44.3	16.5	8.0	4.0	2.8	1.4	100.0
50歳代 (n=281)	23.8	52.0	11.7	6.4	3.6	2.5	0.0	100.0
60歳代 (n=266)	38.0	39.5	10.2	5.6	2.3	3.4	1.1	100.0
70歳以上 (n=86)	57.0	30.2	5.8	0.0	4.7	2.3	0.0	100.0
全体 (n=1580)	26.6	45.8	13.0	7.8	3.0	3.0	0.7	100.0

同行人数の平均は 2.4 人

年代別同行者数割合は、全体では「2人」が約46%で最も多くなった。次いで「1人」の約27%、「3人」の13%と続いた。

年代別に多かった同行者数をみていくと、70歳以上は「1人」、それ以外の年代は「2人」が多くなった。若い年代と比べて、60代、70歳以上は少ない人数で観戦しに来ていることが分かる。

【参考】年代別同行者数割合 (%) ※高知県除く

年代 \ 同行者数	1人	2人	3人	4人	5人	6~10人	11人以上	合計
20歳未満 (n=19)	0.0	36.8	21.1	26.3	10.5	5.3	0.0	100.0
20歳代 (n=112)	15.2	59.8	15.2	4.5	1.8	2.7	0.9	100.0
30歳代 (n=255)	15.7	48.2	17.3	11.8	3.1	3.9	0.0	100.0
40歳代 (n=246)	16.7	46.3	17.5	8.9	4.5	4.1	2.0	100.0
50歳代 (n=168)	14.3	57.1	11.9	8.9	4.2	3.6	0.0	100.0
60歳代 (n=135)	19.3	45.9	12.6	9.6	4.4	6.7	1.5	100.0
70歳以上 (n=27)	29.6	48.1	7.4	0.0	11.1	3.7	0.0	100.0
全体 (n=962)	16.2	50.1	15.3	9.4	4.1	4.2	0.8	100.0

同行人数の平均は 2.7 人

(表 7-10) 年代別情報源別割合 (%) ※高知県含む

年代	情報源	知人 友人の話	前回の イメージ	宣伝	PR	インター ネット	旅行者の 紹介	希望	帰省	ブログ コンクール	その他	合計
20歳未満 (n=35)		8.6	5.7	20.0	2.9	25.7	2.9	28.6	2.9	0.0	2.9	100.0
20歳代 (n=184)		7.6	10.9	19.0	0.5	28.3	1.1	29.3	0.5	0.0	2.7	100.0
30歳代 (n=376)		5.9	9.8	21.0	1.1	25.0	0.0	31.1	1.3	0.0	4.8	100.0
40歳代 (n=352)		4.0	12.5	21.9	0.3	21.3	0.6	32.4	0.6	0.0	6.5	100.0
50歳代 (n=281)		5.0	14.6	24.9	1.1	10.7	0.4	37.4	0.7	0.0	5.3	100.0
60歳代 (n=266)		6.4	14.3	25.2	0.4	6.8	2.3	34.6	0.8	0.0	9.4	100.0
70歳以上 (n=86)		7.0	16.3	31.4	2.3	2.3	0.0	36.0	0.0	0.0	4.7	100.0
全体 (n=1580)		5.7	12.4	22.9	0.8	17.7	0.8	33.1	0.8	0.0	5.8	100.0

年代別情報源別割合をみていくと、全体は「家族の希望(以下:希望)」が約33%で最も多く、次いで「宣伝」が約23%、「インターネット」が約18%、「前回のイメージ」が約12%と続いた。

すべての年代で「希望」が最も多くなっている。次に多かった「宣伝」、「インターネット」を年代でみていくと、宣伝は20代未満から40代までは20%前後、50代から次第に割合が高くなっている。逆に「インターネット」は20代未満から40代までは20%台だが(最高は20代の約28%)、50代から急激にさがり、70代は約2%となった。

このことから、年代によって「影響するメディア」の違いが分かる。

【参考】スポーツ区分別情報源別割合 (%)

		知人 友人の話	前回の イメージ	宣伝	PR	インター ネット	旅行者の 紹介	希望	帰省	ブログ コンクール	その他	合計
全体	計(n=1580)	5.7	12.4	22.9	0.8	17.7	0.8	33.1	0.8	0.0	5.8	100.0
	県内(n=618)	4.2	12.1	32.7	0.5	6.3	0.0	35.9	0.2	0.0	8.1	100.0
	県外(n=962)	6.7	12.6	16.6	1.0	25.1	1.2	31.3	1.2	0.0	4.3	100.0
プロ野球	計(n=1230)	5.1	13.7	21.4	0.9	18.3	1.0	33.9	0.9	0.0	4.8	100.0
	県内(n=433)	3.2	13.4	33.5	0.5	5.8	0.0	37.9	0.0	0.0	5.8	100.0
	県外(n=797)	6.1	13.9	14.8	1.1	25.1	1.5	31.7	1.4	0.0	4.3	100.0
Jリーグ	計(n=150)	5.3	0.7	20.0	0.0	29.3	0.0	35.3	0.7	0.0	8.7	100.0
	県内(n=87)	8.0	0.0	27.6	0.0	13.8	0.0	35.6	1.1	0.0	13.8	100.0
	県外(n=63)	1.6	1.6	9.5	0.0	50.8	0.0	34.9	0.0	0.0	1.6	100.0
ゴルフ	計(n=200)	9.5	13.0	34.5	1.0	5.5	0.0	26.5	0.5	0.0	9.5	100.0
	県内(n=98)	5.1	17.3	33.7	1.0	2.0	0.0	27.6	0.0	0.0	13.3	100.0
	県外(n=102)	13.7	8.8	35.3	1.0	8.8	0.0	25.5	1.0	0.0	5.9	100.0

(5) 入込交通機関

(表 7-11) 入込利用交通機関別割合 (%) ※高知県除く

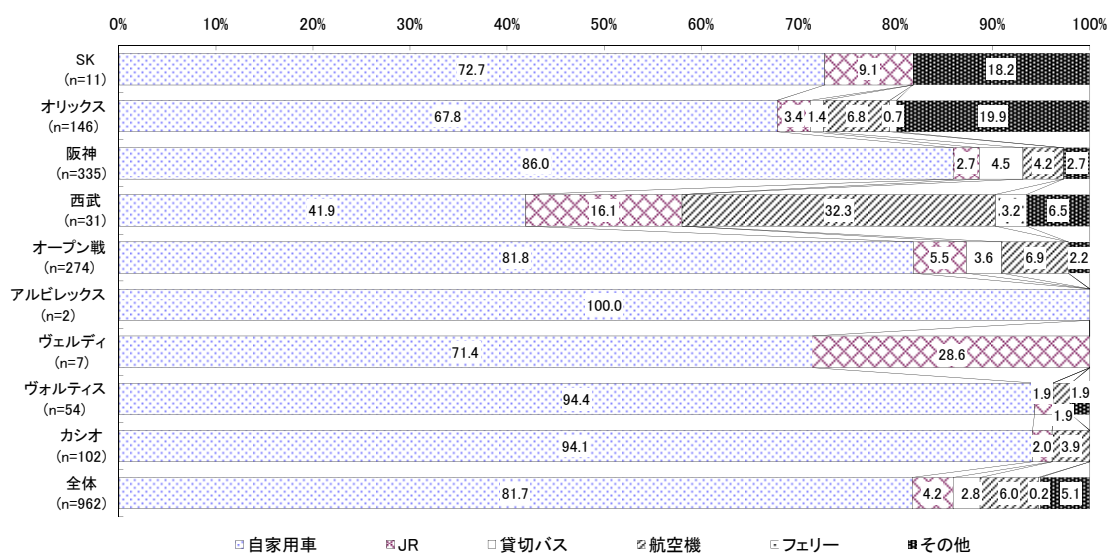
チーム	交通機関	自家用車	JR	貸切バス	航空機	フェリー	その他	合計
SK(n=11)		72.7	9.1	0.0	0.0	0.0	18.2	100.0
オリックス(n=146)		67.8	3.4	1.4	6.8	0.7	19.9	100.0
阪神(n=335)		86.0	2.7	4.5	4.2	0.0	2.7	100.0
西武(n=31)		41.9	16.1	0.0	32.3	3.2	6.5	100.0
オープン戦(n=274)		81.8	5.5	3.6	6.9	0.0	2.2	100.0
アルビレックス(n=2)		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ヴェルディ(n=7)		71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ヴォルティス(n=54)		94.4	1.9	0.0	1.9	0.0	1.9	100.0
カシオ(n=102)		94.1	2.0	0.0	3.9	0.0	0.0	100.0
全体(n=962)		81.7	4.2	2.8	6.0	0.2	5.1	100.0

※その他内訳(高速バス、レンタカー、バイク、自転車・徒歩など)

入込利用交通機関別割合は、全体では「自家用車」が約 82%と最も多く、次いで、「航空機」の6%、「その他」の約5%、「JR」の約4%と続いた。

すべてのチームで「自家用車」が最も多くなっている。次に多かった交通機関をみると、関東からの観戦が多かった西武は「航空機」、SKとオリックスは「その他」、ヴェルディは「JR」であった。

【参考】入込利用交通機関別割合(グラフ) ※高知県除く



(6) 旅行消費額

(表 7-12) 年代別・1人あたりの平均金額(円) ※高知県除く、県外パック旅行者除く

年代	費目	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
20歳未満(n=18)		2,289	4,700	4,389	4,256	711	16,344
20歳代(n=108)		3,184	4,915	3,514	4,208	1,153	16,974
30歳代(n=237)		3,088	5,455	4,528	4,455	1,284	18,811
40歳代(n=236)		2,758	5,130	4,256	4,632	1,571	18,348
50歳代(n=162)		2,480	3,528	2,869	3,643	1,882	14,402
60歳代(n=126)		3,130	8,144	5,413	5,923	2,416	25,026
70歳以上(n=27)		2,819	6,889	3,756	3,578	1,974	19,015
全体(n=914)		2,889	5,364	4,140	4,500	1,614	18,507

※その他内訳=入場料+その他(以下の消費額集計表も同様)

県外客の1人あたりの平均消費額の合計は18,507円となった。年代別では、60代が25,026円と最も高くなった。次いで70歳以上の19,015円、30代の18,811円、40代の18,348円、20代の16,974円、20歳未満の16,344円、50代の14,402円と続く。

年代別に金額が高かった費目をあげると、50代の飲食費が3,643円、それ以外の年代はすべて宿泊費が高くなった。特に60代は県内交通費が3,130円、宿泊費が8,144円、土産代が5,413円、飲食費が5,923円、その他が2,416円と目立った。

【参考】年代別1人あたりの平均金額(円) ※高知県のみ、県内パック旅行者除く

年代	費目	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
20歳未満(n=15)		240	0	100	593	400	1,333
20歳代(n=72)		817	0	496	1,318	788	3,418
30歳代(n=121)		657	0	609	1,049	1,072	3,387
40歳代(n=106)		840	0	653	1,180	1,472	4,145
50歳代(n=113)		735	88	1,024	1,236	2,353	5,437
60歳代(n=131)		685	76	522	725	1,031	3,039
70歳以上(n=59)		576	0	293	856	2,317	4,042
全体(n=617)		710	32	618	1,039	1,436	3,835

【参考】年代別・お土産内訳割合(%) ※高知県除く、県外パック旅行者除く

年代	費目	お菓子	農作物	水産物	お酒	その他	合計
20歳未満(n=18)		53.6	14.3	7.1	0.0	25.0	100.0
20歳代(n=108)		40.7	15.3	8.5	10.1	25.4	100.0
30歳代(n=237)		41.6	17.8	13.5	8.0	19.2	100.0
40歳代(n=236)		41.0	18.2	13.1	7.8	19.9	100.0
50歳代(n=162)		38.1	21.2	12.3	9.3	19.1	100.0
60歳代(n=126)		34.1	20.6	15.5	13.1	16.7	100.0
70歳以上(n=27)		34.1	15.9	13.6	15.9	20.5	100.0
全体(n=914)		39.6	18.4	12.8	9.3	19.8	100.0

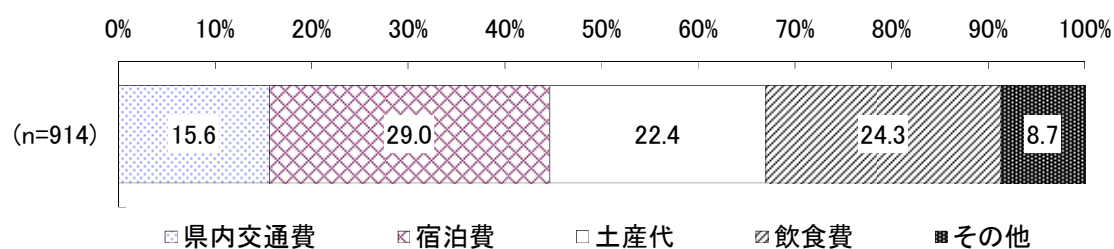
(表 7-13) 年代別・県内消費額別割合 (%) ※高知県除く、県外パック旅行者除く

年代 \ 費目	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
20歳未満(n=18)	14.0	28.8	26.9	26.0	4.4	100.0
20歳代(n=108)	18.8	29.0	20.7	24.8	6.8	100.0
30歳代(n=237)	16.4	29.0	24.1	23.7	6.8	100.0
40歳代(n=236)	15.0	28.0	23.2	25.2	8.6	100.0
50歳代(n=162)	17.2	24.5	19.9	25.3	13.1	100.0
60歳代(n=126)	12.5	32.5	21.6	23.7	9.7	100.0
70歳以上(n=27)	14.8	36.2	19.8	18.8	10.4	100.0
全体(n=914)	15.6	29.0	22.4	24.3	8.7	100.0

県内消費額別割合をみると、「宿泊費」が 29%、「飲食費」の約 24%、「土産代」の約 22%、「県内交通費」の約 16%、「その他」の約 9%になった。

年代別に多くなった費目をみると、「飲食費」が多くなった 50 代を除くと、すべての年代で「宿泊費」がトップで、2 番目に多い費目をみていくと、20 歳未満、30 代、70 歳以上は「土産代」、20 代、40 代、60 代は「飲食費」、50 代は「宿泊費」となっている。

【参考】全体の県内消費額別割合(グラフ) ※高知県除く、県外パック旅行者除く



(表 7-14) 消費額の総計(円) ※県内・県外パック旅行者除く

	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
計	3,078,000	4,922,600	4,165,900	4,754,100	2,361,000	19,281,600
県内	437,800	20,000	381,500	640,900	886,000	2,366,200
県外	2,640,200	4,902,600	3,784,400	4,113,200	1,475,000	16,915,400

今回の調査における消費額の合計は、19,281,600 円であった。

【参考】スポーツ区分別・1人あたりの平均旅行支出額(円) ※県内・県外パック旅行者除く

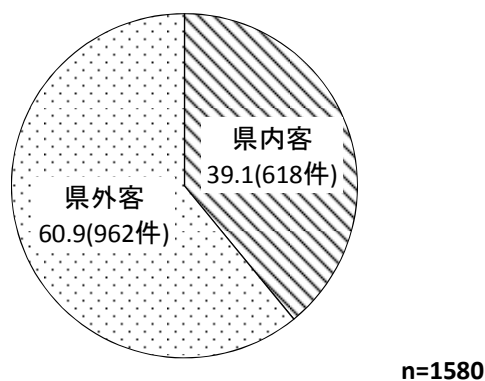
		交通費		宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
		県内	県外					
合計	計(n=1531)	2,010	4,955	3,215	2,721	3,105	1,542	17,549
	県内(n=617)	710	0	32	618	1,039	1,436	3,835
	県外(n=914)	2,889	8,300	5,364	4,140	4,500	1,614	26,807
プロ野球	計(n=1181)	2,159	5,670	3,635	2,769	3,297	1,023	18,553
	県内(n=432)	663	0	23	383	923	712	2,704
	県外(n=749)	3,021	8,940	5,718	4,146	4,667	1,202	27,694
Jリーグ	計(n=150)	1,469	2,644	817	1,499	1,649	150	8,228
	県内(n=87)	647	0	0	354	803	38	1,843
	県外(n=63)	2,605	6,295	1,944	3,081	2,816	305	17,046
ゴルフ	計(n=200)	1,541	2,467	2,535	3,353	3,063	5,653	18,611
	県内(n=98)	969	0	102	1,891	1,758	5,869	10,590
	県外(n=102)	2,089	4,837	4,873	4,758	4,317	5,444	26,318

【参考】チーム別・1人あたりの平均旅行支出額(円) ※高知県除く、県外パック旅行者除く

チーム	費目	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
SK(n=11)		3,436	7,864	5,955	7,227	400	24,882
オリックス(n=139)		3,757	6,871	5,158	6,130	288	22,204
阪神(n=317)		2,742	4,987	4,448	4,331	314	16,822
西武(n=25)		4,212	9,244	4,620	6,180	216	24,472
オープン戦(n=257)		2,834	5,563	3,101	4,033	2,923	18,454
アルビレックス(n=2)		5,250	20,000	10,000	11,500	200	46,950
ヴェルディ(n=7)		4,100	4,143	3,786	4,929	871	17,829
ヴォルティス(n=54)		2,313	991	2,733	2,220	235	8,493
カンオ(n=102)		2,089	4,873	4,758	4,317	5,444	21,480
全体(n=914)		2,889	5,364	4,140	4,500	1,614	18,507

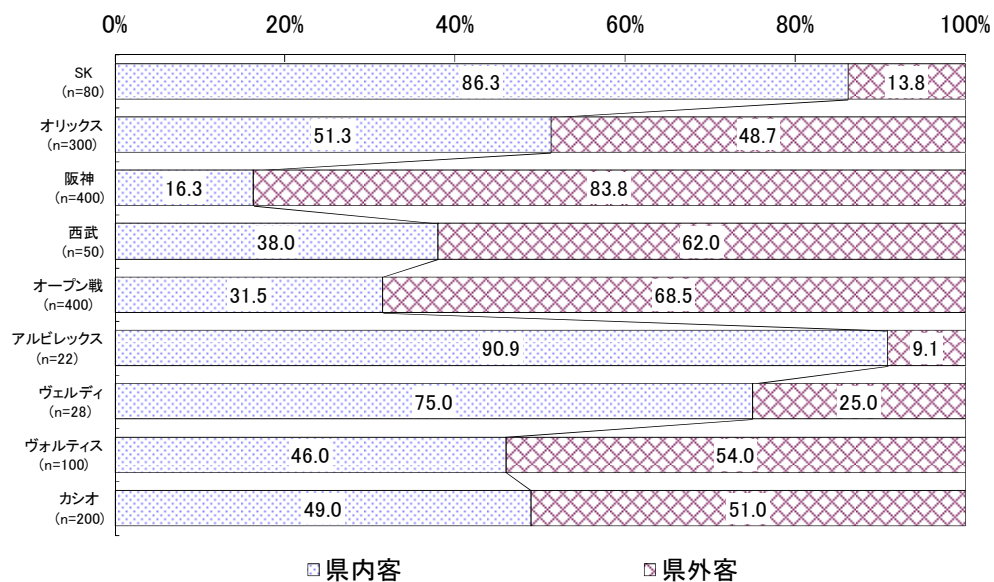
(7) 県内客・県外客

(図 7-15) 県内客・県外客割合 (%)



県内客・県外客割合では、県外客が約 61%、県内客が約 39%となった。

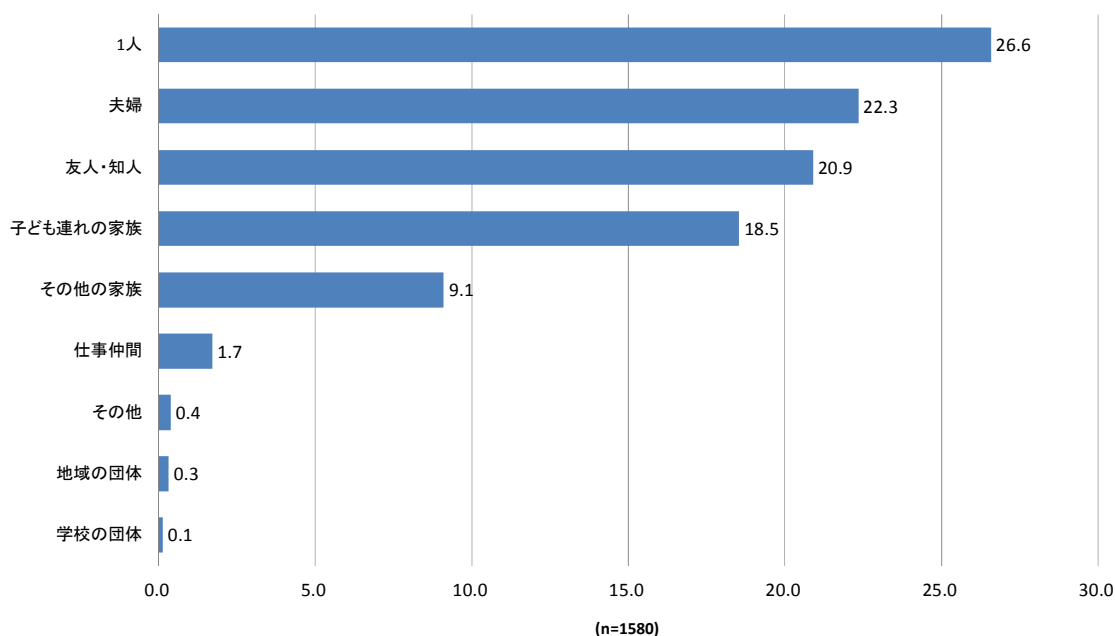
【参考】 チーム別県内客・県外客割合(グラフ)



【参考】 チーム別県内客・県外客割合をみると、県内客は特にSK、アルビレックス、ヴェルディなどで多くなっている。県外客は阪神やオープン戦が目立った。オリックス、ヴォルティス、カシオでは県内客と県外客の割合が近くなっている。

(8) 旅行形態

(図-16) 旅行形態割合(%) ※高知県含む



旅行形態割合では「1人」が約27%と最も多くなった。次いで「夫婦」が約22%、「友人・知人」が約21%、「子ども連れの家」が約19%、「その他の家」が約9%と続いた。

【参考】スポーツ区別旅行形態割合(%)

		夫婦	子ども連れの家	その他の家	友人・知人	仕事仲間	地域の団	学校の団	その他	1人	合計
全体	計(n=1580)	22.3	18.5	9.1	20.9	1.6	0.3	0.1	0.4	26.6	100.0
	県内(n=618)	13.9	16.2	7.4	18.8	0.2	0.2	0.2	0.3	42.9	100.0
	県外(n=962)	27.8	20.1	10.2	22.2	2.6	0.4	0.1	0.4	16.2	100.0
プロ野球	計(n=1230)	22.0	19.4	8.6	20.3	1.5	0.3	0.2	0.3	27.3	100.0
	県内(n=433)	13.6	16.2	6.5	16.6	0.0	0.2	0.2	0.2	46.4	100.0
	県外(n=797)	26.5	21.2	9.8	22.3	2.4	0.4	0.1	0.4	16.9	100.0
Jリーグ	計(n=150)	19.3	17.3	2.7	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.7	100.0
	県内(n=87)	11.5	17.2	1.1	16.1	0.0	0.0	0.0	0.0	54.0	100.0
	県外(n=63)	30.2	17.5	4.8	25.4	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	100.0
ゴルフ	計(n=200)	27.0	14.0	17.0	25.0	3.5	0.5	0.0	1.0	12.0	100.0
	県内(n=98)	17.3	15.3	17.3	30.6	1.0	0.0	0.0	1.0	17.3	100.0
	県外(n=102)	36.3	12.7	16.7	19.6	5.9	1.0	0.0	1.0	6.9	100.0

(表 7-17) 旅行形態別旅行目的割合 (%) ※高知県含む

旅行形態	旅行目的	スポーツ観戦	観光	保養・休養	食べ物	祭りやイベント	帰省・親族知人訪問	仕事	その他	合計
夫婦 (n=353)		76.5	17.8	0.3	1.7	0.0	2.3	0.3	1.1	100.0
子ども連れの家族 (n=293)		83.3	13.0	0.0	0.7	0.3	1.7	0.0	1.0	100.0
その他の家族 (n=144)		79.9	14.6	0.0	3.5	0.0	1.4	0.0	0.7	100.0
友人・知人 (n=330)		84.8	10.6	0.3	2.7	0.0	0.9	0.3	0.3	100.0
仕事仲間 (n=26)		73.1	7.7	3.8	0.0	0.0	0.0	15.4	0.0	100.0
地域の団体 (n=5)		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
学校の団体 (n=2)		50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	100.0
その他 (n=6)		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
1人 (n=421)		85.3	5.7	0.0	0.5	0.0	1.7	3.8	3.1	100.0
全体 (n=1580)		82.2	11.6	0.2	1.5	0.1	1.6	1.4	1.5	100.0

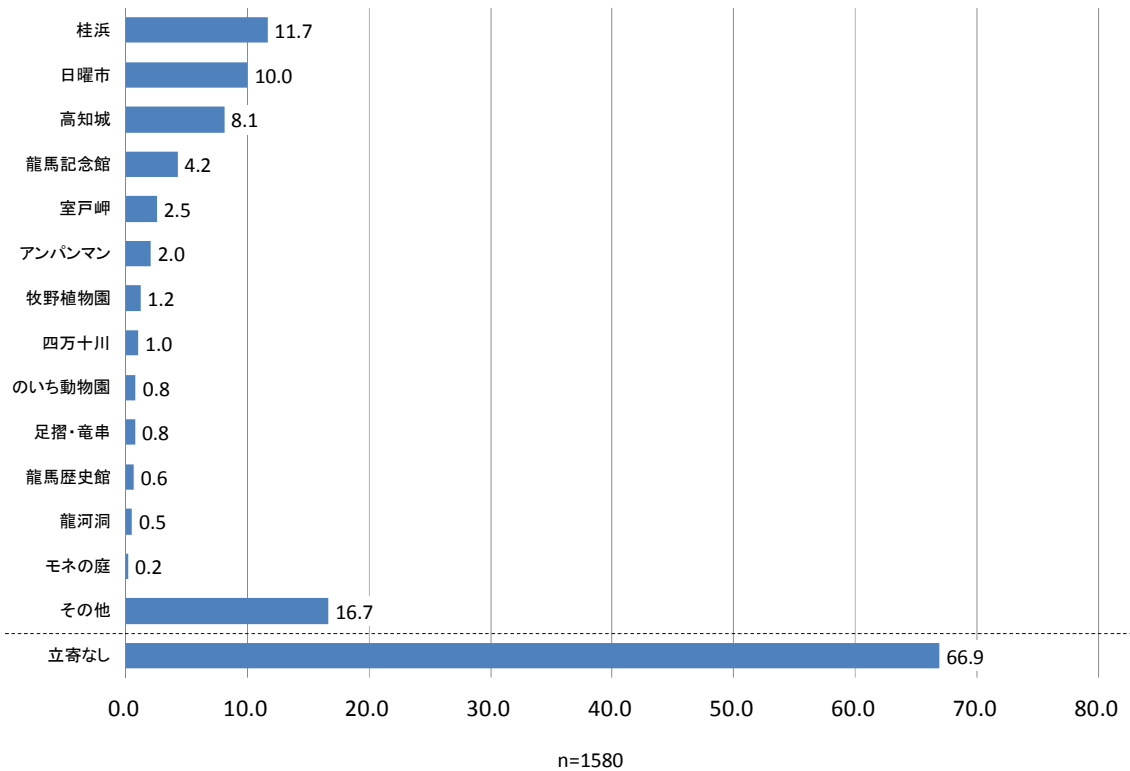
旅行形態別旅行目的割合は、全体では「スポーツ観戦」が約 82%で圧倒的に多く、次いで「観光」が約 12%と続いた。他の旅行目的は上位 2 件に比べて低い割合となっている。

【参考】スポーツ区分別旅行目的割合 (%)

		スポーツ観戦	観光	保養・休養	食べ物	祭りやイベント	帰省・親族知人訪問	仕事	その他	合計
全体	計(n=1580)	82.2	11.6	0.2	1.5	0.1	1.6	1.4	1.5	100.0
	県内(n=618)	95.1	0.5	0.0	0.6	0.0	0.0	1.1	2.6	100.0
	県外(n=962)	73.9	18.7	0.3	2.1	0.1	2.6	1.6	0.7	100.0
プロ野球	計(n=1230)	81.4	12.7	0.2	1.4	0.0	1.6	1.5	1.2	100.0
	県内(n=433)	95.8	0.5	0.0	0.5	0.0	0.0	1.4	1.8	100.0
	県外(n=797)	73.5	19.3	0.3	1.9	0.0	2.5	1.6	0.9	100.0
Jリーグ	計(n=150)	85.3	6.0	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	5.3	100.0
	県内(n=87)	89.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	9.2	100.0
	県外(n=63)	79.4	14.3	1.6	1.6	1.6	1.6	0.0	0.0	100.0
ゴルフ	計(n=200)	85.0	9.0	0.0	3.0	0.0	2.0	1.0	0.0	100.0
	県内(n=98)	96.9	1.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	県外(n=102)	73.5	16.7	0.0	3.9	0.0	3.9	2.0	0.0	100.0

(9) 立寄観光スポット

(図 7-18) 立寄観光スポット割合(%) ※複数回答あり、高知県含む



立寄観光スポット割合では、「立寄りなし」が約67%と最も高くなった。「その他」も約17%と高くなった。「その他」の内容としては、帯屋町、道の駅、高知市立龍馬の生まれたまち記念館、黒潮本陣、ひろめ市場、安芸こころざし社中、他のキャンプ開催地、県立美術館、西島園芸団地などがあつた。

観光スポットでは、「桂浜」がトップで約12%、次いで「日曜市」が10%、「高知城」が約8%、「龍馬記念館」が約4%と続いた。

プロスポーツキャンプアンケート調査

調査場所 [] キャンプ球団 [] 調査日 []

Q1. あなたは、プロスポーツキャンプ見学・スポーツ観戦は何回目ですか。

1. はじめて 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上

Q2. キャンプ地、大会開催地「高知」の魅力、メリットはなんですか。

1. 温暖な気候 2. 居住地から近く気軽に来られる 3. 施設が整備されている
4. 地元の熱意を感じる 5. 高知ならではの食、自然を楽しむことができる
6. その他 ()

Q3. 今回、キャンプ見学以外で高知県に来られた目的は何ですか。※1つだけ

1. キャンプ見学・スポーツ観戦のみ 2. 観光 3. 保養・休養
4. 祭りやイベントへの参加 5. 帰省・親族訪問 6. 仕事 7. その他

Q4. 今回のご旅行の情報源を教えてください。

1. 知人・友人の話 2. 前回のイメージ 3. 宣伝 (TV・ラジオ・雑誌等)
4. PR (パンフレット・キャンペーン等) 5. インターネット (携帯電話含む)
6. 旅行業者の紹介・ツアー参加 7. 来たかった・家族の希望
8. 帰省 9. ブログコンクール 10. その他

Q5. 高知県内で、次にあげる観光スポットのうちどちらへ立ち寄りましたか (または立ち寄る予定ですか。) あてはまるもの全てに○印を付けてください。

1. 高知城 2. 桂浜 3. 日曜日市 4. 坂本龍馬記念館
5. 紙の博物館 6. 西島園芸団地 7. 龍河洞 8. 龍馬歴史館
9. アンパンマンミュージアム 10. モネの庭マルモッタン
11. 内原野陶芸館 12. 四万十川 13. 足摺・竜串 14. 牧野植物園
15. のいち動物公園 16. 室戸岬 17. その他 (施設名:)

Q6. 今回のご旅行で利用する主な交通手段について教えてください。

<高知県までの主な移動手段> ※県外の方のみ

1. 鉄道 2. 高速バス (路線バス含む) 3. 観光バス 4. 貸切バス
5. 自家用車 6. レンタカー 7. 飛行機 8. フェリー
9. バイク 10. その他 (自転車・徒歩等)

<高知県内の主な移動手段>

1. 鉄道 2. 路線バス 3. 観光バス (MY遊バス等含む) 4. 貸切バス
5. 自家用車 6. レンタカー 7. タクシー・ハイヤー 8. バイク
9. 路面電車 10. その他 (自転車・徒歩等)

Q7. 今回の旅行は日帰りですか、宿泊ですか。

宿泊であれば、何泊か、そのうち県内では何泊するかをご記入下さい。

1. 日帰り 2. 宿泊 —> 宿泊数 泊 —> そのうち県内 泊

Q8. 今回の旅行で、使う費用（これから使う予定も含めて）を教えてください

高知県内で、1人当たりの費用を、下欄の項目別にご記入下さい。

- ※ 交通費は高速料金やガソリン代や駐車場代を含め、県外・県内分を分けて記入
- ※ 今回の旅行がバック旅行である場合、費用が県内のみか、県外分を含むかを選択
- ※ ←表内の回答がグループ合計の場合にはチェック

使用費用		
① 交通費	(県内分) 円	
② 宿泊費	(県内分) 円	
③ 土産代	(県内分) 円	→内訳 [お菓子、農作物、水産物、 お酒、その他]
④ 飲食費	(県内分) 円	
⑤ 入場料	(県内分) 円	
⑥ その他	(県内分) 円	→内訳 []
⑦ パック 料 金	円	
	↑ <input type="checkbox"/> 県内分のみ もしくは <input type="checkbox"/> 県外分含む	

Q9. あなたのお住まいはどこですか。国内にお住まいであれば都道府県名、海外であれば国名をご記入下さい。また、この調査の実施県にお住まいの場合は市町村名をご記入下さい。

(都道府県名： _____) 海外の場合 (国名： _____)

↓
地元県の場合
→ (市町村名 _____)

Q10. あなたの性別、年齢を選んで下さい。※それぞれ1つだけ

性別 : 1. 男性 2. 女性

年齢 : 1. 10歳未満 2. 10歳代 3. 20歳代 4. 30歳代 5. 40歳代
 6. 50歳代 7. 60歳代 8. 70歳代 9. 80歳以上

Q11. あなたも含めて、どなたと一緒に旅行ですか。※子供や乳幼児も含む

(_____) 人

↓
2人以上の場合
→ 1. 夫婦 2. 子供連れ家族 3. その他家族 (両親・兄弟等)
 4. 友人・知人 5. 仕事仲間 6. 地域の団体
 7. 学校の団体 8. その他

Q12. ご意見・ご感想（プロスポーツキャンプに限らず、他県と比べて良い点、悪い点等もお聞かせください)

☆☆ 調査内容は以上です。ご協力、ありがとうございました。☆☆